

平方東小学校



平方東小学校では、小規模校の特色を生かして1～6年生の異学年でつくられた縦割り班の活動にたくさん取り組んでいます。

● たちはなの学習

6年 松澤 千歩利

私たちの学校では、総合的な学習の時間に3～6年生で編制された縦割り班で「地域を知ろう」という学習をします。

この学習は、選んだ地域を見学したり、その地域をよく知る人にインタビューをしたりするなど、地域の人たちと直接触れ合う体験を通して6年生が中心になってまとめます。

5・6年生はこれまでの経験を生かして班のみんなをまとめるリーダー役となり、この活動に役立てることができず。3・4年生は高学年から調べ方やまとめ方を教わることができ、授業などの調べ学習を進んでできるきっかけになります。

地域の学習では調べた地域の事がよく分かるだけでなく、上級生から学んだり、下級生の手本になることができます。また他学年との交流もできるという良さがあります。

ます。私は、他学年と一緒に学習できるこの時間を大切にしていきたいです。

● にこにこ班活動

6年 百瀬 篤志

平方東小学校には、にこにこ班という班があります。にこにこ班とはこの学校の特色で、他学年との交流や友情を深めるためにある班です。にこにこタイムという時間、にこにこ班でリーダーが中心となってみんなで遊びます。

また運動会の青群・赤群もにこにこ班で決め、毎年恒例の「関所破り」などの競技もにこにこ班のペアで行います。さらに手作り集会という集会もあります。にこにこ班のみんな遊び物を手作りし、屋台のようにして、みんなで他の班を回って遊びます。

他にも掃除や給食、あいさつ運動にも、にこにこ班で取り組んでいます。



地域の人にインタビュー



にこにこ班の顔合わせ

Ageo Primary school News

大石南小学校



● ポカポカ言葉

6年 三ヶ尻 遥

大石南小学校では、相手に親切にすることを心掛けています。特に相手の心が温かくなる言葉を「ポカポカ言葉」と呼んでいます。代表委員会で話し合い「アイスコア」という合言葉を決めました。

「ア」がとつ、①つしよにあそぼう、②ごいね、③めんね、④んにはは、⑤りがとつこの五つのポカポカ言葉の頭文字を合わせたものです。このポカポカ言葉を使うことによって、毎日が楽しく、いつも笑顔でいられます。笑顔を見ると相手も心が温かくなるので、学校全員が笑顔になり楽しく生活ができます。

● 大石南レンジャー

6年 大平 育実

私たちの学校には、正義のヒーローがいます。大石南小学校のキャラクター「大石南レンジャー」は、2年前の代表委員会でクラスにマークがあるように、学校にもマークやキャラクターがあると、より大石南小学校のことを好きになるのではないかとという提案から、話し合われたものです。各ク

ラスからアイデアを出し合い、全校投票によって決めました。みんな大石南レンジャーが大



大石南レンジャー

好きです。これからもたくさん活躍を願っています。

● 爽やかなあいさつ

6年 大関 謙徳

大石南小学校の特色の一つは、あいさつ運動です。あいさつ運動では「あいさつをいつも元気にさきにつげよう」のキャッチフレーズの下、取り組みを行っています。

このあいさつ運動は、みんなで学校をより良くするために代表委員会で話し合い決まったことです。昼休みに代表委員・委員会の委員長たちと何度も話し合いを行い、登校班ごとに担当の日を決めて実施することになりました。

あいさつ運動を行うことにより、朝から爽やかなあいさつができるようになってきました。僕たちはみんなで学校をより良くするために協力しています。



朝のあいさつ運動

Ageo Primary school News

※次回の「あげおジュニア通信」は、東小学校と尾山台小学校をご紹介します。お楽しみに…。